

定例記者会見（令和6年4月1日（月）12：00）会見場所：市政記者クラブ

## 1. 共創イノベーション課の新設について

（総合政策部共創イノベーション課）

本日の定例記者会見は、総合政策部、都市整備部から2件となります。

1件目は、共創イノベーション課の新設についてお知らせします。

新しく設置した共創イノベーション課は、公と民とがビジョンを共有しながら共に取り組み、新たな価値を創造していく「公民共創」を推進する部署です。

具体的な事業としては、本市の重点事業である「カイキョーリポーンプロジェクト」や、駅前や豊北で進む「リノベーションまちづくり」、そして「移住定住の促進」などを担当します。

いずれも市だけでなく、民間のチャレンジが不可欠の分野ですので、民間との信頼関係を築きながらプロジェクトを推進し、公民が共創するまちとして、ポジティブな都市イメージを築くことで、下関で「何かをしたい」と思う事業者や人の増加につなげてまいります。

また、先ほど掲げた看板は、私が揮毫（きごう）したのですが、こうした期待をこめて、あえて「共創」の二文字を大きく書きました。また、この看板に使われている木材は、豊北町産のイチョウの木で、かつて滝部にあって現在は廃業された製材所から、「まちづくりのために活用してほしい」ということで提供いただいたものです。

いわば、この看板自体が公民共創の賜物であり、共創イノベーション課においては、常にこの看板に込められた思いを忘れず、挑戦を恐れない気持ちで、積極果敢に共創に取り組んでいきます。

この件については、以上です。

## 2. 下関市バス・タクシーどこでもおでかけクーポン券について

(都市整備部都市計画課)

続きまして、下関市バス・タクシーどこでもおでかけクーポン券について、お知らせします。

物価高騰の影響を受けている市民の皆さまへの支援に加え、公共交通の利用促進として、バスだけでなく、タクシーでも使える「下関市バス・タクシーどこでもおでかけクーポン券」を、市報の4月号に同封して市内の各世帯に配布しています。

使用期間は、本日4月1日から12月31日までで、運賃を支払う際にクーポン券を渡すと割引が適用されます。

市民の皆様には、通勤、通学、通院、買い物や観光など、おでかけする際に、ぜひこのクーポンを使っていただけたらと思います。

本日の記者会見は以上です。